

# 仲間を求めています

子どもたちのために 自分自身のために

集い合い

励まし合い

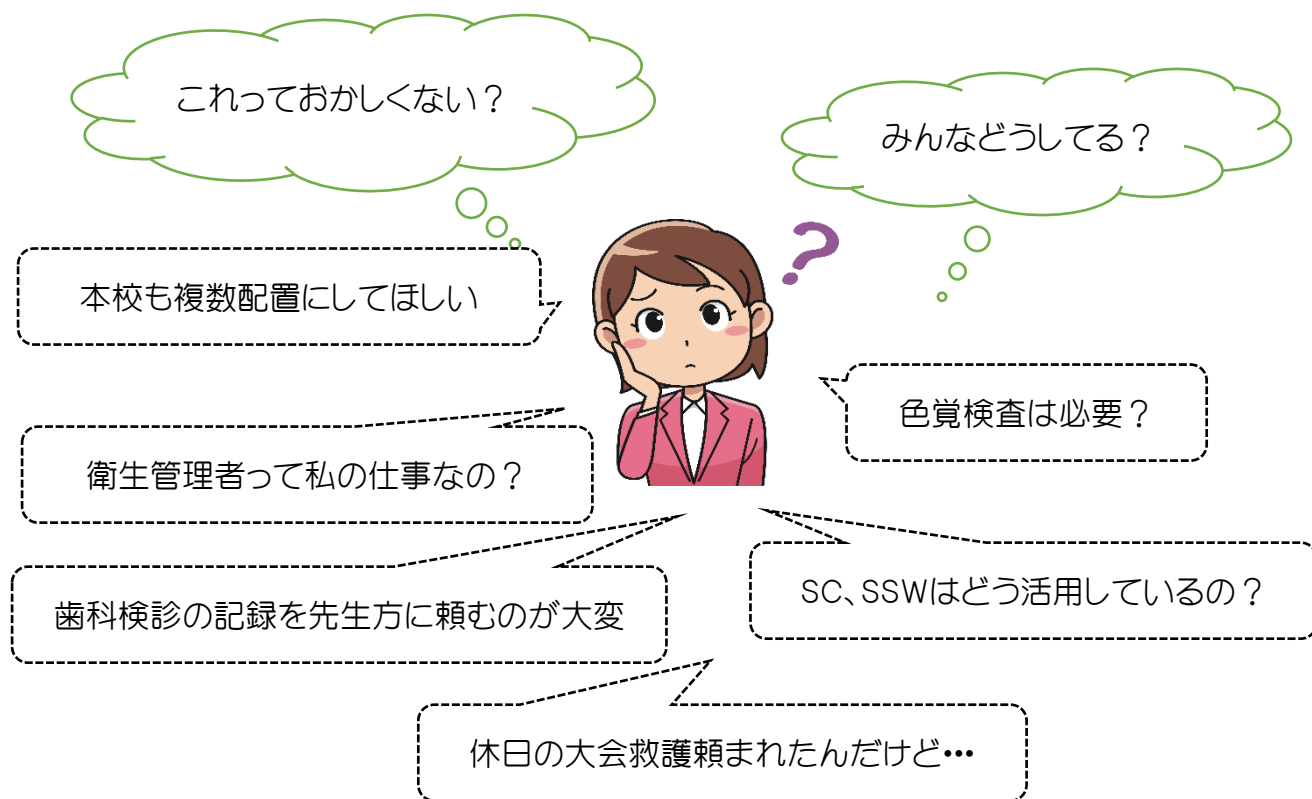
支え合い

私たちと一緒に活動しませんか

こんにちは 新潟県高等学校教職員組合、養護教員部です。

私たちは、養護教員の専門性や職務を確立し、安心して働くことができるように、自分一人では解決できないことをみんなの問題として共有し、解決策を見いだす学習や活動を行っています。

こんなことで困っていませんか？



近年、職場は多忙を極めており、養護教員同士が集まり、情報を交換し共有する機会が少なくなっています。そんなときこそ組合をとおしてつながりましょう。

## 私たちがとりくみ続けていること

- 子どもの健康と権利を守るとりくみをすすめます。  
運動器検診、色覚検査などの健康診断のあり方やピロリ菌検査の導入、ビッグデータの実際など子どもの健康や権利を脅かす課題について学習し、是非について問題提起していきます。
- 養護教員の完全配置と複数配置の拡充を求めます。  
すべての学校に正規の養護教員の配置を要望しています。また、各校の実情、要望に応じた複数配置の実現を目指します。
- 職員の健康診断は、管理職の責任で実施し、衛生管理者（衛生推進者）を職員に押しつけないように要請しています。
- 日本スポーツ振興センター事務の軽減を求めています。
- 歯科健診時の歯科衛生士の経費を県費で予算化するよう要望しています。
- 環境衛生検査、特にホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査の改善を求めています。



☆多くの成果は、先輩たちのとりくみの成果です。私たちは今、その恩恵を受けています。今後もこれらが守られるかどうかは、これからの私たちにかかっています。あなたも私たちと一緒にぜひ活動しませんか。

## 養護教員部の主な活動



### 定期総会(7月)

一年間の活動方針を協議、決定します。



### 学習会(8月、12月)

8月は全国、北陸4県の仲間が集い学習会を行います。

12月は新教連と合同で学習会を行います。



### 養護教員部調査(9月)

現場の声を吸い上げ、問題点を洗い出します。

### 対県交渉(11月)

養護教員の本務確立のため、問題解決に向けて県への要請行動を行います。

## 加入した仲間の声

☆高教組に加入し、横の繋がりのありがたさを感じています。義務とのシステムの違いや当たり前だと思っていたことが当たり前でないことなど、疑問や困ったことを一緒に考えてもらえることがとても支えられていると感じます。養護教諭は一人職ですので、一人で声に出しにくいことをみんなで力を合わせて声を出せるのは心強いです。私たちの職務を守るためにもぜひ、加入をお勧めします。(2018年度加入)

☆高校に勤務するようになり、健康診断の準備や教育相談など「これは本当に必要な職務内容なのか?」と考えさせられる機会が多くありました。歯科検診の記録を職員に依頼することもその一つでした。組合活動を通して、運営費を活用して歯科衛生士に記録を依頼できること知りました。仲間の先生方と話をしたり、学習会に参加をしたりすることで、新たな知識が得られ、子供たちにとって必要なものや自分の執務を円滑に進めるために出来ることを考えながら、日々の執務に取り組む重要性を感じています。(2016年度加入)



養護教員部への加入申込やご質問・ご意見等は下記へお願いします。

新潟県高等学校教職員組合 養護教員部  
新潟市中央区川岸町2-11-4  
電話 025-265-4151  
メール [shinkoukyou@beach.ocn.ne.jp](mailto:shinkoukyou@beach.ocn.ne.jp)